

## 特集

## SDGsとビルメンテナンス

## 《前編》戦略と方向性を考える

## 30 SDGsにいますぐ取り組む意義

豊商事 澤田未貴

## 34 災害対策からビルメンテナンスが貢献できるSDGs

共衛 三橋源一

## 38 SDGsはビジネスチャンス!? 時代に置いてかれないための準備を!

編集部チーフ 比地岡 貴世

## 40 【資料】持続可能な開発目標（SDGs）の詳細

## 現場レポート

46 ビジネススコープ：第7回 働きやすさ追求活動取組み発表会 イオンティライト株式会社  
いまいる人材を大切に——現場目線で考える働きやすさ

## シリーズ

51 Interview ビジネススピリッツ：株式会社Office Dz  
世界50か国以上が愛用 除菌・抗菌システム「bactakleen®」

## 資格

74 2021年度BC技能検定2級学科試験&ペーパーテスト  
2021年度BC技能検定3級学科試験 全問題&正解

## 資機材インフォメーション

## 54 ■新製品フォーカス



左から ウイルスブルーコート/せっけんシリーズよりフロアせっけん/ ONE STROKE / STRIVER (ストライパー) / T380 AMR / RULO Pro MC-GRS2M

## インタビュー

- 42 今月の表紙／ビルメンにかける想いー表紙撮影の現場からー  
 (株)JR西日本メンテック **佐野 守生**さん

## 経営・コラム

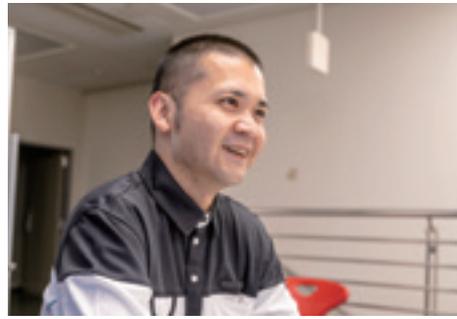
- 25 メッセージはトイレの中に (105)：アントイレプランナー・白倉正子  
 変わりつつある、男性トイレのごみ箱事情
- 28 50年の轍 vol.50：興膳慶三・古橋秀夫  
 『ビルメンテナンスのすべて』世に出る！
- 70 ISO41012を読み解く (第2部) 清掃業務への活用：吉廣幸夫  
 考察1 清掃のSLAとKPIを考える

## 教育・技術

- 50 カビコラム (28)：JMCP日本カビ対策プロジェクト・八巻徹  
 結露とカビ その① 冬期の居住環境とカビ対策
- 56 チャレンジKYT 危険予知訓練：ターキー小椋  
 キケン発見シート 問題 vol.69／解答 vol.68
- 58 ビルメンリーダー養成塾 Chapter2 業務管理編：酒井誠一  
 §31 顧客管理②「顧客対話術 (10)」
- 60 現場責任者のためのスキルUPノット (7)：高嶋雅之  
 整理・整頓の違いが説明でき、実践できますか？
- 62 そこの知りたい！ 洗剤＆薬剤のサイエンス：クリーンクリエイターズラボ・栢森 聡  
 第3部 床用洗剤 3. 表面洗剤 その③ 定期洗浄
- 66 世界のビルクリーニング文献：リンレイメンテナンス総合研究所・今村一憲  
 File 8. ジェームス・スミス「クリーニングの基本原則」

## 情報・交流

- 41 BC Gallery [おそうじ写真館②]  
 第41回全国障害者技能競技大会、東京ビッグサイトで開催
- 45 編集部からのお知らせ  
 ビルクリの表紙を飾りませんか？
- 81 NEWSヘッドライン  
 国土交通省「令和4年度 建築保全業務労務単価」
- 82 ビルクリクラブ——社内報・投稿・SNSから見る読者の活動日誌  
 「一杯のコーヒー」投稿：西山欽也 (株)興明美装)
- 84 ライブラリー  
 『トヨタで学んだ「紙1枚!」にまとめる技術』書評：大谷主水  
 業界関連新刊情報『職場の“あぶない”がひと目でわかる！危険マップをつくろう』
- 85 セミナー・イベント情報 業界カレンダー
- 86 ビルクリーニング大学 (カレッジ) 資格取得支援講座
- 87 編集部・ヒジオカのカギゾク案内所  
 Gadget File 01. スマートフォン《後編》
- 88 モップさん：神保あつし



## 広告掲載企業 INDEX

- 表2 ペンギンワックス
- 表3 TOWA
- 表4 シーバイエス
- P01 オーブ・テック
- P02 サンワ
- P04 オンザロード
- P06 くらかん
- P07 i-team Japan
- P08 アビコ
- P09 ソニカル
- P10 蔵王産業
- P11 ケルヒャー ジャパン
- P12 パナソニックコンシューマー  
マーケティング
- P13 エコソフィ
- P14 テラモト
- P15 ウルトラフロアケアジャパン
- P16 TOSHIO
- P17 レボテック
- P18 S.M.S.Japan
- P19 トライテックノス
- P20 リンレイ
- P21 コンフォール
- P22 プロシオンジャパン
- P23 コーワ
- P24 スイショウ油化工業&  
ユーホーニータカ
- P68 ポリッシャーJP
- P80 テクノメザキ
- P84 東京ビル管理用品協同組合
- P85 Coffee roaster N.O.A.
- P86 フリーダム
- P87 Office Dz
- P88 大真

次号予告 SDGsとビルメンテナンス《後編》 ※内容、タイトルは予告なく変更になる場合があります

# 五〇年の 轍

vol. 50

## 『ビルメンテナンスのすべて』世に出る！ —築いてきた産業の姿を著し、次の時代へ—

昭和59年（1984年）10月、1冊の本が注目を集めた。新聞の書評には「現代のサラリーマンは自分の日常空間の快適さに馴れ切り、この空間を作りだしている人工のシステムに気づかない。ビル管理が清掃職人集団だけのものだった時代は去り、メンテナンス業はビルの新陳代謝機能と安全性の自律神経までつかさどるに至った」と記された（11月19日付毎日新聞「新刊の窓」から）。

題字＝興膳慶三

今はもう名前も思いだせないが、ある日突然、東洋経済新報社の編集者がやってきて、「ビルメンテナンス関連の本を出したい」と相談を受けた。出版社の性格から当然ながら経済関連の書棚に並ぶような書籍であり、業の内容と業界の紹介あたりになろうと想定された。当時一般媒体だけにとどまらず、経済専門誌や銀行・経済シンクタンクの機関誌などに、急速な成長とビッグビジネスに向けてすでに転換点を迎えているビルメンテナンス業の分析が盛んに掲載されていた。東洋経済新報社が食指を伸ばしてきたのはある意味必然だったような気がする。私は先年の学会発表を思い起こし八木祐四郎さんに話を持ち掛けた。八木さんが社長を務める東京美装興業の豊富な識見も期待された。（文：興膳慶三）

これまでのビルメンテナンスに関連する本は、電気設備や設備管理など専門書・技術書に類するものばかりであった。「誰にでもわかるビルメンテナンスの本を書く！」という八木さんの発想のもと、坪川泰次（社長室長）、前川甲陽（博士）、筆者の3人をはじめ社内でのプレーンが結集し、終業後のミーティングが開始された。八木さんの描く全体構想を具現化するため、細部の専門的な



出版当時の八木祐四郎氏  
「八木さんの仕事はスキュー、趣味（あこがれ）は先生、じゃあビルメンテナンスは？となるのですが、これは生活そのものですね。八木さんを評したある人の名言である。

『ビルメンテナンスのすべて』は同業者からの「社員教育に……」という大量購入の事例を含め、問い合わせが殺到。初版5,000冊は全国の書店で1週間で売り切れたという。「目で見るビルメンテナンス」は主人公「祐ちゃん」の父親の職場である「現場」に焦点を当てた八木さんの思考が解かるような気がする。

知識や情報・データは社外のプレーンの支援も仰いだ。誰にでもわかるようにビルメンテナンスを書くことは容易ではなかったが、試案の作成、八木さんの素読・修正の繰り返しが続いた。

昭和59年（1984年）10月、『ビルメンテナンスのすべて』が出版を迎えた。この本は事業の経営問題から従事者の教育問題、見積・積算、品質管理あるいは将来への問題提起など文字通り「ビルメンテナンスのすべて」を網羅した最初の本である。これまでの産業の成長とともに制度的整備を進め、一定の産業としての姿をなしてきた当時のビルメンテナンス業を総合的にまとめ、次の時代

への折り返し点を印してくれた一冊になったのではないかと考えている。

八木さんは続けて、昭和61年7月に『目でみるビルメンテナンスのすべて』を彰国社から出版した。「一般の方にもビルメンテナンスについて一層の理解を深めてもらいたい」との強い想いから制作された。誰にでも容易に理解できるようにと、全編イラストで表現するための工夫を重ねた力作である。

売上の増大、企業サイズの拡大が進み社会的な注目度が増してきたなか、東洋経済新報社の狙いどおりやがてビルメンテナンス業にも上場企業が続々と現れることになる。

（文：古橋秀夫）



# SDGsとビルメンテナンス

## 《前編》～戦略と方向性を考える～



私たちの日常に少しずつ変化が表れている。ストローが紙製になったり、レジ袋が有料になったり、ラベルレスの飲料水が発売されたり、カップヌードルがフタ止めシールを廃止してWタブを採用したり……。そうした流れから、SDGs（Sustainable Development Goals）＝持続可能な開発目標というものもよく聞くようになった。

単にプラスチックごみを削減すればいいのね？ と思うことなかれ。

SDGsには17の目標と169のターゲットから構成され、2030年に目標達成することが求められている。そして、持続可能で多様性のある社会に向けて「誰ひとり取り残さない」が最大のテーマとなっている。

「私には関係ない」や「意識高い系の活動でしょう？」と思っていたら、今後の社会を生き抜くことが難しくなってしまう。

今回から2号にわたり「SDGsとビルメンテナンス」をテーマに、前編はSDGsの基礎を中心に取り上げる。なぜ、SDGsが重要なのか——。ここを深掘りしていく。そして、次号は後編として業界内ですでにSDGsのアクションプランを掲げ、実践している企業を取材し、その実例を見ていく。

本特集を通じて、私たちが、いまできること、やらなければならないことを一緒に考えていけたら幸いだ。

### 参考URL／文献

外務省「JAPAN SDGs Action Platform」<https://webmo.co.jp/cl2011e/>

経済産業省「SDGs」[https://www.meti.go.jp/policy/trade\\_policy/sdgs/index.html](https://www.meti.go.jp/policy/trade_policy/sdgs/index.html)

国際連合広報センター「SDGsのポスター・ロゴ・アイコンおよびガイドライン」[https://www.unic.or.jp/activities/economic\\_social\\_development/sustainable\\_development/2030agenda/sdgs\\_logo/](https://www.unic.or.jp/activities/economic_social_development/sustainable_development/2030agenda/sdgs_logo/)

笹谷秀光『SDGs 見るだけノート 基礎知識とビジネスチャンスにつなげた成功事例が丸わかり!』宝島社





# SDGsにいますぐ取り組む意義

関係ないでは済まされない、資本主義のゲームチェンジ!!

有限会社豊商事 代表取締役 澤田未貴

※ビルメンヒューマンフェア&クリーンEXPO 2021における講演「なぜ今、SDGsなのか～ビルメンテナンス企業が今すぐSDGsに取り組むべき理由とその意義～」より

## 持続可能な開発とは？

最近、メディアなどで「SDGs」をたくさん見るようになりました。ただ、なぜいまこれほどSDGsというものが叫ばれているのか。いま私たちがなぜSDGsにしっかりと向き合わなければいけないのか。そこを理解いただける講演になればいいなと思っております。

### ◎なぜ持続可能な開発なのか？

持続可能な開発、“Sustainable Development”の定義についてです。

実は、このSDGsの“SD”という考え方は、1970年代までさかのぼり、その概念が言われたのが1980年代です。

持続可能な開発を目指さなければいけない理由。それは、いまのままでは持続不可能だからです。

それでは、持続可能な開発というのはどう意味なのでしょう。

“Sustainable”の“Sustain”は、維持するという意味で、そこに“able”が加わり可能なという意味になります。これが“持続可能、”と日本語では訳されております。

“Development”は、開発という概念です。もともとは、経済発展とイコールの意味で使われてきました。

### ◎国際連合が定めた定義

1987年、「環境と開発に関する世界委員会」で公表された『Our Common Future（われらの共有の未来）』という報告書のなかに、はじめてSustainable Development=持続可能な開発がきっちり定義されました。

「将来の世代の欲求を満たしつつ、現在の世代の欲求も満足させるような開発」

未来のために、私たちが我慢しなければならないとしたら、それは果たして持続するのでしょうか？ サステナブルというのは、世代内の平等

とともに実現させようという概念となります。

## 経済成長が抱えた課題

SDGsでは17のゴールが定められていまして、そのジャンルは、開発経済から社会、教育、人権、ジェンダー、そして環境と多岐にわたります（資料1）。

### ◎SDGsはどこからきた？

では、SDGsはどこからきたのでしょうか？ すべての始まりは、18世紀に起きた産業革命です。数々の技術、テクノロジーが発明され、特に、蒸気機関車や蒸気船の実用化により、人類は今までにない距離を速く移動できるようになりました。

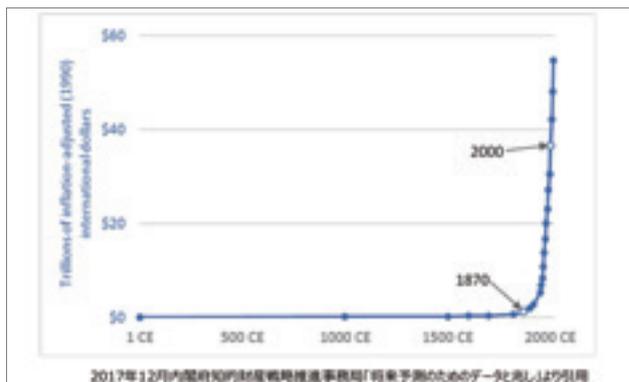
いわゆる、グローバル化の始まりです。

### ◎産業革命によって起こった変化

1870年の産業革命を境に、世界



資料1 SDGsポスター



資料2 世界総生産 (GWP) の推移



## 有限会社豊商事 代表取締役 澤田未貴

18歳で渡英し、ロンドン大学東洋アフリカ学院に入学。開発・政治学を学び、2002年ロンドン大学BA (Honours) in Politics and Development Studies (開発・政治学) を取得。帰国後、大学講師を経て、祖父が経営していた豊商事の代表取締役。Bonaによるフロアリノベーション事業を中心に、Bona認定クラフトマンとしてサービスを展開。

総生産(資料2)と世界の人口推移グラフは同じような曲線を描き、急成長を遂げていきます。

ただ、この急激な変化は、人類に富と繁栄そして成長・開発をもたらしたと同時に、負の遺産ももちろんもたらしていったわけです。

- 地域格差 (都市部と農村部)
- 国と国の格差 (南北問題)
- 環境問題 (気候変動、大気汚染、温暖化など)
- 人口増加
- 極度の貧困 など

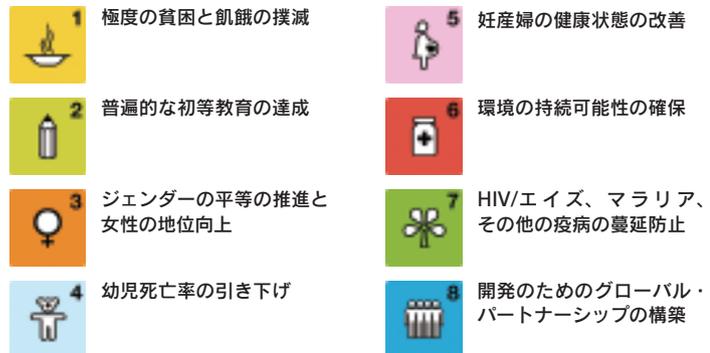
いまもこれらが人類にとって喫緊の課題と言っていると思います。

### 他人事では済まない

1972年に民間のシンクタンクであるローマクラブが、「成長の限界」という報告書のなかで、人類への警告を記しました。

「人口増加や環境汚染などの現在の傾向が続けば、100年以内に地球上の成長は限界に達する」という内容です。つまり、このままでは地球はもたないということが初めて明言されたわけなんです。

ようやく人類は、危機感をもってこれらの問いに真剣に向き合いはじめます。そして、冒頭にお話をした1987年の「環境と開発に関する世界委員会」の開催へとつながっていくのです。



資料3 ミレニアム開発目標 (MDGs) の目標とターゲット

MDGs	SDGs
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 発展途上国がメイン</li> <li>● 先進国と発展途上国は「与える側と受け取る側」</li> <li>● 税金やボランティアがメイン</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 普遍的、どの国にも</li> <li>● すべての国が参加者</li> <li>● 「彼らと自分たち」という線引きがない</li> <li>● もっと包括的で地球規模</li> <li>● 民間企業が大きな役割</li> </ul>

SDGs では  
先進国も共に **中心的な役割を担う**ものであり  
**私達ひとりひとりがその担い手**となる

資料4 MDGsとSDGsの違い

### ◎MDGsの策定

経済成長さえすれば、いずれ貧困も解消すると楽観的な見方をしていましたが、それが間違いであることが少しずつわかってきました。世界一発展している国にも格差とか貧困が存在しますよね。しかも、大きな格差が存在しています。格差は、国にとっても不利益で、教育が十分にいきわたらないせいで犯罪が増えてしまう。

では、どうすればその格差や貧困をなくせるのか。

2000年9月、国連はいまのSDGsの前身にあたるMDGs (ミレニアム開発目標) というのを策定します。

2015年までに達成すべき8項目の目標が2000年の時点で決められたのです(資料3)。

地球上のみんなで解決すべき問題というのがあるという共通認識がここで生まれていきました。

この認識が世界中でシェアされたというのは、ものすごく重要なことです。共通のビジョンを持つことで解決が必要な壁がはっきりしてきますし、地球が一つなんだという一体感も生まれていたわけなんです。

### ◎MDGsとSDGsの違い

MDGsのゴールの年である2015年に改めて採択されたのがSDGsで